

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 コロナ禍における街の活性化と魅力の発信について(30分)</p> <p>厳しい経済状況を余儀なくされている中で、新型コロナウイルスの脅威から市民の命と健康・生活を守り、街の活性化に取り組む必要があります。コロナ禍の中でも魅力的な街を市内外に発信し、次世代に引き継ぐことも大切です。</p> <p>街の活性化と魅力の発信に関する本市の取組の現状及び今後について、以下伺います。</p> <p>(1) 市内経済の状況について (2) 中止イベントの今後と公共施設の利用状況について (3) 外出自粛による高齢者(65歳以上)への影響について (4) テレワークの支援について (5) シニア世代に対するオンライン利用の普及対策について (6) 魅力の発信と市制施行30周年に向けての取組について</p>	市長
<p>2 災害時のトイレ対策について(10分)</p> <p>災害時のトイレ問題は、過去の災害でも問題となっております。復興庁がまとめた「東日本大震災における震災関連死に関する報告」によると、死因を調べたところ「避難所等における生活の肉体的・精神的疲労」が3分の1を占め、中には「断水でトイレを心配し、水分を控えた」という例もありました。トイレ不足や不衛生さは特に高齢者が関連する病気になる原因になります。</p> <p>この問題を払拭するために水洗式で換気もできる移動式の「トイレトレーラー」の導入が各自治体で進んでおります。トイレトレーラーの中には、災害時には太陽光発電で稼働できプライバシー面で課題のあった従来の仮設トイレとは違い、洋式の水洗トイレを設置した個室4室があり、防音性や遮音性に優れており、約1500回分の汚物をためられ、汲み取り式としても、マンホールに直接流して使うことも可能なものもあります。災害時のトイレ不足解消に威力を発揮し、平時においても各種様々なイベント会場に使用することができ、車両にペイントすることで広報にも使えます。1台おおむね1500万円ですが、国の緊急防災・減災事業債が活用可能となっております。トイレトレーラーの導入を推進して行くべきと考えますが市の見解を伺います。</p>	市長